



11月3日 ハンセン病国賠訴訟勝訴記念・群馬県民集会

開催日 2022年11月3日 (木・祝) 午後1時30分～4時

開催場所 群馬県公社総合ビル・多目的ホール

## プログラム

オカリナ演奏

午後1時30分～午後4時

- 開会の言葉
- 主催者挨拶

○ 講演 「国賠訴訟の歴史的意義」

講師 「ともに生きる会会長」「ハンセン病訴訟東日本弁護団」 廣田繁雄氏

(舞台づくり、喚気)

○ 入所者と歩んだ「ともに生きる会」の23年を振り返って

(スライドを映写、それぞれからの報告)

入所者の作品から

草津楽泉園入所者前自治会長の語り

「支援の会」結成から国賠訴訟の闘い

原告を増やす活動と入所者アンケートの取り組み

各集会・「控訴するな」の闘い

入所者の方々との交流

入所者の「ふるさと」に帰る取り組み

韓国「ソロクト」・台湾「楽生園」の裁判支援の運動

「ハンセン病市民学会」を開催して

「重監房復元署名」から重監房資料館建設へ

生きた証「人権の碑」の建立へ

(舞台づくり、喚気)

○ たたかいの中で生まれた歌

「いのちの証 奪ったのは誰」「浅井あいさんの歌」

「ふるさと」合唱

○ 閉会挨拶

お疲れさまでした。気をつけてお帰り下さい。

